

創刊号

[平成24年4月号]

『ちよーこく通信』創刊しました！ ～ よろしくお願ひします ～

長岡国道事務所【愛称:ちよーこく】の広報紙『ちよーこく通信』を創刊しました。

皆様にとって“分かりやすく”“読みやすい”広報紙を目指して、『ちよーこく』に少しでも“親しみ”を持っていただけるよう、様々な情報をお届けしてまいります。

『ちよーこく通信』は、ホームページへの皆様のお越しを、いつでもお待ちしております。

『ちよーこく通信』バナーを新設しました。



案内パネルをリニューアル！

～ 道の駅「良寛の里washima」道路情報ターミナル ～



及び



長岡市島崎(旧:和島村)、国道116号沿いの道の駅「良寛の里washima」道路情報ターミナルに設置されている案内パネルの内容を、最新の情報にリニューアルしました。

パネルは3種類です。

良寛の里washima周辺案内図 目的地までのルート確認に、観光スポットも載っています。

中越の道の駅案内図 中越地域14箇所の道の駅をご紹介します。道の駅巡りはいかがですか。

道路情報提供パネル 長岡国道が管理する国道のライブ映像と一緒にどうぞ。目的地の天候・道路状況の確認に。

これからの時期、行楽でお近くにお越しの際は、是非お立ち寄り下さい。 [調査課]

【道の駅「良寛の里washima」情報はこちら】

http://www.hrr.mlit.go.jp/road/miti_eki/each_folder/washima_folder/washima.html

【北陸の「道の駅」情報はこちら】

http://www.hrr.mlit.go.jp/road/miti_eki/front.html

次頁も是非ご覧下さい！



通行規制の状況

国内唯一の強風を対象とした 事前通行規制区間

事前通行規制の指定は昭和47年から現在も続いており、異常気象時、被害が発生する前に通行を規制するものです。

今回の通行止め区間は、強風による車両の転倒の危険性があるため、危険が予想される場合に通行規制する「特殊通行規制区間」となっています。

強風を対象とした規制は事前通行規制に指定されている区間のうち、国内では米山地区の一箇所だけしかありません。

13年ぶり 強風 により 通行止め

(4月4日 国道8号 柏崎市青海川～上輪地内)

4月3日～4日にかけて、日本海で急速に発達した低気圧の影響により、日本各地で大荒れの天候となりました。

長岡国道事務所管内では、海岸沿いの国道8号 柏崎市青海川から上輪地内の間に架かる、米山大橋・上輪橋で強風による通行車両の転倒の危険性が高まったことから、4月4日 1:10～6:20までの5時間10分に渡って、通行止めを行いました。

強風による通行止めは、平成11年5月25日以来、13年ぶりになります。

当日は平均風速2.9m/s、最大瞬間風速41.6m/sを観測しました。(長岡国道事務所設置の気象観測器による)

長時間の通行止めとなり、周辺住民の方々や道路利用者の皆様にはご不便をお掛け致しました。ご協力ありがとうございました。

【管理第一課】



長岡技大生52名 長岡東西道路 工事現場 を 見学！

4月9日(月)、長岡技術科学大学 建設工学課程第3学年の学生52名が、合宿研修の一環として、長岡東西道路の工事現場を見学しました。

当日は前日までの寒さも和らぎ、川面を渡る風には若干の冷たさが残るものの、まずまずの見学日和となりました。

見学では、昨年末に繋がった信濃川橋梁の橋桁に上がり、桁の上に設置する床版の説明や、見学棟にて東西道路の計画や現在までの施工内容を、パネルや模型などで説明を行い、学生からは活発に質問が寄せられました。

また、現地には報道関係者も数社が訪れ、学生が取材に応じている光景も見受けられました。

【調査課】

【当見学会の記者発表資料はこちら】

http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/pdf/120405_nagaoka.pdf

次頁も是非ご覧下さい！

復旧工事 本格着手へ！

『平成23年新潟・福島豪雨』被災の二本木橋・西部橋 災害復旧監督員詰所を設置

昨年7月の新潟・福島豪雨により落橋した、福島県大沼郡金山町地内、二本木橋・西部橋の復旧工事着手を前に、4月9日(月)、現地に監督員詰所が設置されました。

この詰所は、円滑・迅速な工事の進捗や、地元からの意見・相談の窓口として、関係機関や地元との協議・打合せの場として利用していきます。

対象工事：「直轄権限代行 国道252号二本木橋災害復旧工事」

「受託事業(予定)西部橋災害復旧工事」

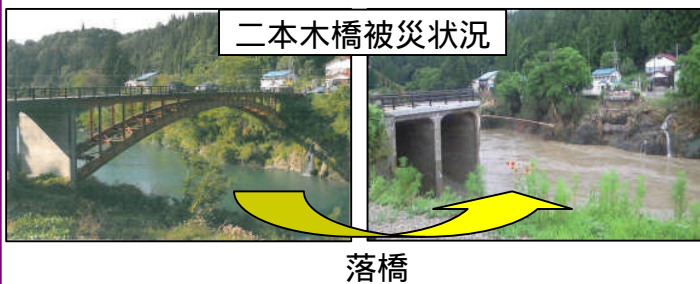
当日、現地には福島県内の報道関係者7社が来訪、地元首長の金山町長からは、災害復旧に寄せる期待についてコメントを頂戴しました。

地元の期待に応えられるよう、1日も早い本復旧を目指して、復旧工事を進めてまいります。

今後も工事の進捗状況を、随時発信していきます！

【調査課】

【記者発表資料はこちら】http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/pdf/120406_nagaoka-1.pdf



私立本庄東高等学校附属中学校 1年生70名 道路除雪を学習

4月19日(木)、埼玉県本庄市、私立本庄東高等学校附属中学校1年生70名が、湯沢道路ステーションに来訪され、道路除雪を学習しました。

豪雪地域の道路交通を支える除雪作業の概要説明や、除雪機械への体験試乗を行い、楽しみながら道路除雪を学んでいただきました。

また、現地には報道関係者も訪れ、インタビューを受ける生徒さんからは、「雪を集める仕事が、難しいことが分かった」「あまり雪とか分からなかったが、ここへ来てみて、道路を守るため除雪の努力があることを、つくづく感じた」との声が聞かれ、それを見守る周囲の生徒さんからは、笑みがこぼれていました。

生徒さんは『ありがとうございました』と、本当に気持ちの良い挨拶を残し、次の目的地へ出発されました。

【記者発表資料はこちら】

【湯沢維持出張所・管理第二課・調査課】

http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/pdf/120416_nagaoka.pdf



編集・発行
お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 調査課
TEL:0258-36-4551(代表) FAX:0258-33-7566



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとのぬくもり伝える 道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1
<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>

ちよーこく 検索



ちよーこく携帯版